証券コード：3111

第155期　中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

オーミケンシ株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

当社は2019年9月30日をもちまして第155期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）を終了いたしましたので、その概況についてご報告申しあげます。

2019年12月

取締役社長 石原美秀

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調にあるものの、海外の貿易摩擦問題等により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社は繊維各部門において機能レーヨンの国内外の販売強化に取り組むとともに、繊維事業以外の事業展開を図ってまいりました。繊維部門は高付加価値製品の販売に注力してまいりましたが、原材料のコストアップやそれに伴う価格転嫁などの問題等により減収減益となりました。不動産部門は売上高、営業利益とも堅調に推移しました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は売上高4,707百万円（前年同四半期比2.6%減）となり、営業損失5百万円（前年同四半期は営業利益33百万円）、経常損失121百万円（前年同四半期は経常損失296百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失92百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失310百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

◆ 繊維

繊維部門につきましては、原材料のコストアップに対する価格転嫁などの問題や売上の減少等により減収減益となりました。この結果、繊維部門全体では売上高は3,658百万円（前年同四半期比7.5%減）と減収となり、セグメント損失は204百万円（前年同四半期は20百万円のセグメント損失）となりました。

◆ 不動産

不動産部門につきましては、売上高672百万円（前年同四半期比21.9%増）、セグメント利益501百万円（前年同四半期比33.3%増）となりました。

◆ その他

その他部門につきましては、売上高377百万円（前年同四半期比16.1%増）、セグメント損失45百万円（前年同四半期は49百万円のセグメント損失）となりました。

当社グループにおきましては、基幹事業であるレーヨン事業において、様々な機能レーヨンの開発・販売をはじめ、より環境へ負担をかけない製造方法、更にはレーヨンの原料となるセルロースの改質に取り組んでおります。

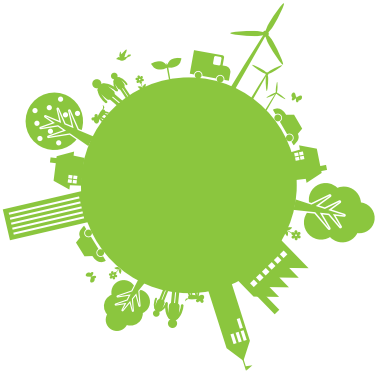
昨今のプラスチックゴミによる海洋汚染への懸念から世界的に「脱・プラスチック」が求められるなど環境意識が高まっており、繊維製品においてもサスティナビリティー（持続可能性）が重要視されております。レーヨンはポリエステル等の合成繊維とは違い、木材や草木など自然に存在するものから抽出したセルロースを原料にしているため、生分解性に優れたサスティナブルな繊維と言われております。当社のレーヨン「HOPE」においてはレーヨンの特長でもある生分解性を促進した製品を開発し、バクテリアによる生分解を従来の1.5～2倍の速度で分解することに成功しました。また分解速度をコントロールする技術開発にも注力しております。

更に、折り鶴を原料とする「折り鶴レーヨン」や牛乳パックなどの古紙からレーヨンとして再生する技術を応用し、使い捨てに用いられることが多いレーヨン不織布製品や紙コップなどを回収、再度レーヨンに再生するといった循環システムの構築にも取り組んでおります。

食品事業では昨年の7月に買収した福岡県の食品工場に設備投資を行い、来年度から「ぷるんちゃん」の本格生産を開始いたします。当社の機能レーヨン「クラビオン」にも含有されるキチンには腸内環境を整える効果が証明されており、糖質0gである「ぷるんちゃん」にキチンを加えることで、腸内環境に配慮した健康食品の展開も視野に入れながら、食品事業の安定化を図ります。

高付加価値製品の開発や新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）による経済産業省の補助金を活用するなど、共同開発・産学連携に積極的に取り組み、最終製品を見据えた機能を訴求していき、経営目標でもある「人と地球と暮らしへのやさしさを追求」を目指し、環境を守る企業として地位を確立しつつ、安定的に収益を計上できる体制作りに努めてまいります。

今後も株主の皆様方のご期待に添えるよう、全社一丸となって邁進する所存でございますので、変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。



人と地球へのやさしさを目指して

環境への取組み

オーミケンシのレーヨンは「100%植物由来」。
環境負荷の低減と循環型社会の実現のためにバリューチェーンにおいても力を注いでいます。

原材料に**FSC®CoC認証**された
木材由来の**パルプ**を一部使用しています。

FSC
www.fsc.org
FSC® C144179

二硫化炭素回収設備や再利用も推進。
環境に配慮した生産体制を整えています。

CS_2

繊維は肌の一番近くにあるもの。だから、
安心・安全な製品だけをお届けします。

OEKO-TEX® CONFIDENCE IN TEXTILES STANDARD 100 IN-KEN 07061 Nissenken
Tested for harmful substances. www.oeko-tex.com/standard100

OEKO-TEX® CONFIDENCE IN TEXTILES STANDARD 100 IN-KEN 07062 Nissenken
Tested for harmful substances. www.oeko-tex.com/standard100

購入・調達 → 研究開発 → 生産 → 販売 → 消費者 → 廃棄・リサイクル

シンプルで安全な
環境適応型溶解システムを開発しました。

ecf
ecology clean fiber

エコロジー・クリーン・ファイバー
という考えで環境保全に貢献しています。

レーヨンは生分解性繊維。
土の中で**自然に還ります。**

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位:百万円）

科目	当第2四半期 連結会計期間末 （2019年9月30日現在）
（資産の部）	
流動資産	4,517
固定資産	21,386
有形固定資産	21,030
無形固定資産	170
投資その他の資産	186
繰延資産	20
資産合計	**25,924**
（負債の部）	
流動負債	11,132
固定負債	9,749
負債合計	**20,882**
（純資産の部）	
株主資本	6,701
その他の包括利益累計額	△ 1,659
純資産合計	**5,042**
負債純資産合計	**25,924**

四半期連結損益計算書（要旨）

（単位:百万円）

科目	当第2四半期 連結累計期間 （2019年4月1日から 2019年9月30日まで）
売上高	**4,707**
売上原価	3,775
売上総利益	**932**
販売費及び一般管理費	937
営業損失	**5**
営業外収益	32
営業外費用	148
経常損失	**121**
特別利益	90
特別損失	72
税金等調整前四半期純損失	**103**
法人税、住民税及び事業税	3
法人税等調整額	△ 1
法人税等還付税額	△ 12
四半期純損失	**92**
親会社株主に帰属する四半期純損失	**92**

株式の状況

株式の状況 (2019年9月30日現在)

①発行可能株式総数

普通株式	24,000,000株
A種優先株式	11,000,000株

②発行済株式の総数

普通株式	6,602,459株
A種優先株式	2,000,000株

③単元株式数

普通株式	100株
A種優先株式	1,000株

④株主数

普通株式	4,717名
A種優先株式	1名

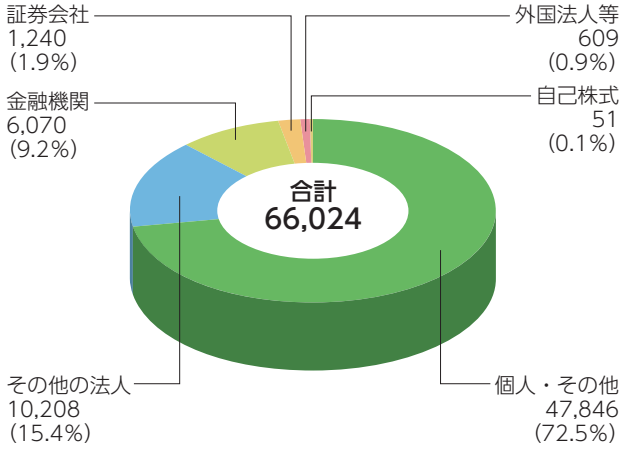
⑤大株主（上位10名）

株主名	持株数			持株比率
	普通株式	A種優先株式	合　計	
東洋商事株式会社	572千株	2,000千株	2,572千株	29.91%
龍　寶　裕　子	654	–	654	7.60
丸　山　三千夫	336	–	336	3.91
株式会社三菱UFJ銀行	294	–	294	3.42
竹甚板硝子株式会社	200	–	200	2.32
太陽生命保険株式会社	200	–	200	2.32
河　合　　裕	169	–	169	1.96
第一紡績株式会社	101	–	101	1.18
丸　山　光　子	66	–	66	0.77
龍　寶　惟　男	64	–	64	0.74

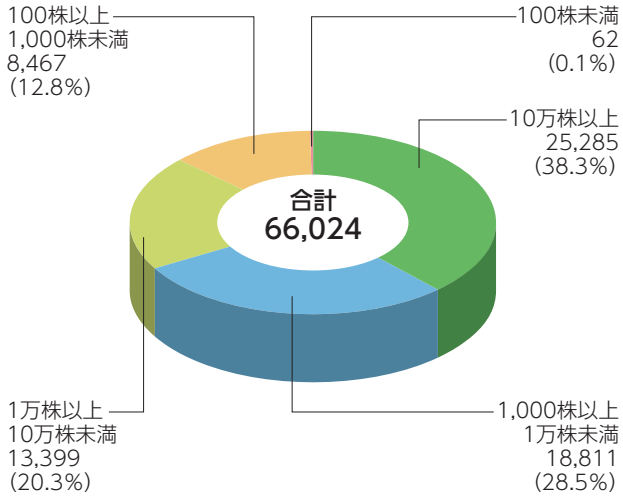
(注) 1. A種優先株式は、当社定款の定めにより議決権を有しておりません。
2. 持株比率は自己株式（5,103株）を控除して計算しております。

普通株式の分布状況 (2019年9月30日現在)

所有者別状況 (単位：百株)



所有株数別状況 (単位：百株)



会社の概況

会社の概況 (2019年9月30日現在)

設立　1917年（大正6年）8月13日

資本金　32億5百万円

主要な事業内容　繊維製品（レーヨン綿、紡績糸、編織物等）の製造・加工・販売、各種飲食物の製造・加工・販売、不動産の賃貸・販売、その他

従業員数　321名

主要な事業所

本社	大阪府大阪市中央区南本町4-1-1
東京事務所	東京都中央区銀座3-7-3
加古川工場	兵庫県加古川市尾上町池田850

主要な子会社

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
オーミケンシソリューション株式会社	10百万円	100%	FAシステムの構築・ソフトウェア開発・不動産賃貸業
株式会社宇美フーズ	10百万円	100%	食料品等の製造・加工・販売
近絹(上海)商貿有限公司(中国)	50百万円	100%	繊維原料・繊維製品の卸売販売
オーミ・ド・ブラジルテキスタイル株式会社(ブラジル)	26,347千レアル	70.8%	紡績糸の製造・販売

役員 (2019年9月30日現在)

取締役会長	龍寶惟男
代表取締役社長	石原美秀
代表取締役 専務取締役	前田利文
取締役	中田邦彦
取締役	髙口彰
取締役	浅田美津子
取締役	原沢隆三郎
常勤監査役	和田昇
監査役	豊田智郎
監査役	桑野哲雄

(注) 1. 取締役浅田美津子、原沢隆三郎の両氏は社外取締役であります。
2. 監査役豊田智郎、桑野哲雄の両氏は社外監査役であります。
3. 取締役浅田美津子、原沢隆三郎、監査役豊田智郎、桑野哲雄の4氏につきましては、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。

株　主　メ　モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	4月1日から3ヶ月以内
基準日	(1) 定時株主総会・期末配当金　3月31日 (2) 中間配当金　9月30日 (3) その他必要のある場合はあらかじめ公告して定める日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市において発行する朝日新聞に掲載いたします。 公告掲載アドレス (https://www.omikenshi.co.jp/ir/ir_notice/)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 0120-094-777（通話料無料）

(ご注意)

1．株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。

2．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3．未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

オーミケンシ株式会社

UD FONT 見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォント を採用しています。